



SEADS研修生は鶴岡市内での新規就農を目指し、市内各地で実習を行っています。
鶴岡市をはじめ、全国各地から集まった若者をあたたかく御支援ください。

SEADSのホームページは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます。

漬物・干し柿加工現場を視察

12月3日、羽黒地区へ視察研修に伺いました。
1か所目は羽黒・のうきょう食品加工有限会社。組織設立の背景や生産者及び生産量の減少に伴う事業の課題等について説明を受けました。同社では様々な農産物を扱っていますが、とりわけ山菜の仕入れ量が減少している等のお話を伺うことができました。

2か所目の株式会社松ヶ岡農場では、鮮やかな柿色を保った干し柿作りの工程を説明いただきました。今年は約8万個を生産予定で、来年は約2倍を目指しているそうです。

研修生は、自らの就農計画に活かそうと多くの質問を行っていました。



(羽黒・のうきょう食品加工(株)漬物直売所) (漬物のパック詰めの様子を見学する研修生)



(干し柿加工現場を見学する研修生)

農業技術功労者表彰を受賞！



12月10日、本校にて研修生への指導や助言を行っている結城シニアアドバイザーが「第77回農業技術功労者表彰」（全国表彰）を受賞しました。

業績名は『極良食味で炊飯米の外観が秀でた水稻品種「つや姫」の育成と普及』。

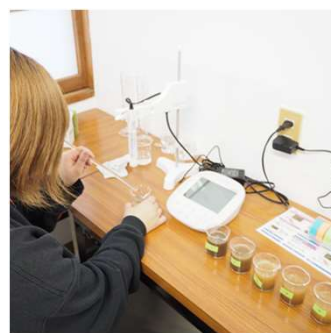
県農業総合研究センター水田農業研究所で、長年本県の水稲新品種育成に尽力した業績が高く評価されたものです。

結城シニアアドバイザーは、水稻品種の選抜において炊飯米の外観評価基準に「白さ」を加えた評価法を確立されました。

また、品種本来の良食味を最大限に引き出す「つや姫栽培マニュアル」を作成し、つや姫の普及・定着を図り、さらにブランド化戦略の推進にも深く関わってきました。

おめでとうございます！

SEADS実験室のご紹介



(実験室の様子)

11月から、校舎内の一室を実験室として活用しています。ここでは簡単な土壌分析（pH、EC等の測定）などを行うことができます。

先日はぼかし肥料作製用の土着菌培養を行いました。この様子はTwitterでも発信しています！

研修生の紹介

加藤 光貴さん（愛知県出身）
【実習先：大泉（水稻・園芸）】



私は元来機械が好きです。研修を通して、トラクターをはじめさまざまな農業用機械に乗車したり、操作できることを特に楽しく感じています。